

平成5 年度ブライトいばらきデザイン展

平松 茂夫* 佐藤 茂* 椎名美佳子**
鷲野谷 昇*** 大津 好満***

1. 緒 言

当事業は、製造業に限らずデザインに係わる多くの県内中小企業が、デザインへの関心を高めつつ相互交流を図り、もって県内のグランドデザインの向上に資することを目的に開催したものである。事業の内容は、県内の中小企業が製造する生活関連製品、工業製品の展示・紹介を柱とし、県内デザイン系教育機関作品展、デザイン事務所、建築設計事務所の作品紹介、さらにはデザインコンペなどで構成、「いばらきからのデザイン発信」をテーマに内容の充実と努め、県民のデザインに対する理解と認識の増進に努めた。

2. 内 容

展示会の名称

ブライトいばらきデザイン展

テーマ

いばらきからのデザイン発信

開催期日

平成6 年2 月24 日～ 2 月27 日(4 日間)

展示会場

茨城県立県民文化センター展示室

主 催

茨城県、ブライトいばらきデザイン展実行委員会

展示内容

(1) 感性豊かなグッズたち

(優良デザイン県産品紹介コーナー)

笠間焼、結城紬、家具・木工品、工業製品等31 社54 点

(2) デザイン事務所・建築設計事務所の活動内容の展示・紹介

グラフィックデザイン、建築デザイン等18 社44 点

(3) 県内デザイン系教育機関作品展

筑波大学、茨城大学、筑波技術短期大学、リリー造形芸術専門学校4 校68 点

(4) イベント・コーナー

○ ビデオセミナー

グラフィック、建築、クラフトなどデザインの手法、実践を公開

○ チェアデザインの公募

対象: 県内の建築設計事務所、インテリアコーディネーター、一般他

応募数: 9 名、11 点

受 賞: 最優秀賞1 点、優秀賞2 点、奨励賞2 点

3. 結 果

地場産業を中心とした製造業やデザイン事務所、建築設計事務所などのデザインを経営資源とする企業より53 社、280 点の参加が得られたほか、約600 名の入場者が得られた。また、会期の前後には新聞各紙、茨城放送1 局で報道されるなどマスコミからも注目された。

展示品のデザインレベル及び会場の設計施工は質・量とも前回より数段向上し、まさにデザイン展にふさわしい内容となった。また、参加企業の利益確保と開催後のフォローのため、展示内容を記録

した「デザイン展記念誌」(A4 版40 頁)を発刊し、入場者をはじめ行政機関や商工団体、全国公設試験研究機関等へ配布した。

以上のようにデザイン展の質的な内容を高め、県民のデザインへの理解と共感の形成、行政、産業界、地域を含むデザイン・マインドの高揚、さらには参加企業の事業機会の拡大と交流の場の提供という当初の目的が達成されたものと自負する。今後も継続した取り組みを行うことにより、デザインに対するさらなる関心と親近感の醸成が期待できると思われる。

本事業の推進に際しては、3 部のデザイン担当者で推進会議を構成し、企画・立案・運営にあたった。また、本事業遂行にあたって関係企業の代表者で構成した「ブライトいばらきデザイン展実行委員会」では、主に記念誌の企画・発行、出展者の勧誘、展示会場の企画・設営など絶大なご協力をいただいた。

おわりに、本事業の実施に当たり数々のご協力をいただいた実行委員会委員の各位並びにご後援いただいた帥日本産業デザイン振興会ははじめ県商工会議所連合会、県商工会連合会、県中小企業振興公社、県中小企業団体中央会、茨城新聞社、射日本グラフィックデザイナー協会の関係機関の方々にお礼申し上げます。



図1 デザイン展会場風



図2 デザイン展会場風